

# 3M™ ペトリフィルム™ 培地 大腸菌群数測定用CCプレート

検査時間も軽減  
CO<sub>2</sub> 排出量も軽減  
人による測定誤差も軽減  
ペトリフィルム™ 培地にしよう。



大腸菌群  
とは？

乳糖を分解して酸とガスを  
産出する細菌。  
大腸菌群の菌数は食品全般の  
衛生的な指標となります。  
(衛生指標菌)

## 作業効率アップ

培地作成が不要で、検査効率が約 1.8 倍アップ  
24 時間で判定が可能です。

## 高い信頼性

世界の数多くの食品企業が採用しています。  
国内外で約 25 年以上の販売実績。

## 正確な検査

ガス発生の確認が可能です。  
確定試験と同等の検査結果を  
得ることができます。



年間あたりの  
CO<sub>2</sub> 排出量  
約 **83%**  
削減  
当社調べ

## 製品仕様

- 対象菌種：大腸菌群
- 基礎培地：Violet Red Bile (VRB) 培地
- 指示薬：TTC
- 測定するコロニー：気泡を伴う赤いコロニー
- 適正測定範囲：15~150 コロニー  
(気泡の有無に関わらず、全てのコロニー総数)
- 培養温度：35±1℃
- 培養時間：24±2 時間

## 代表的な認証・承認



食品衛生検査指針  
収載



AOAC Intl.  
Official Method

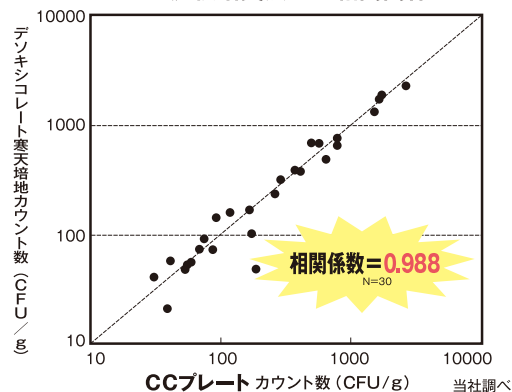


AFNOR  
Validated Method

製品名	製品番号	入目/箱	本体価格 (税込価格) /箱
3M™ ペトリフィルム™ 培地 CCプレート	6410CC	50枚入 (25枚×2袋) /箱	¥7,100 (¥7,455)
	6416CC	1,000枚入 (25枚×40袋) /箱	¥100,000 (¥105,000)

● 表示された価格は、メーカー希望標準価格です。 ● 発注単位は箱単位です。 ● 製品名、製品番号、価格は予告なく改訂することがあります。  
● 注意事項、保証、保管などの詳細は取扱説明書を参照してください。  
● 検査効率は、1994年から1997年にかけて285工場で行った調査に基づいています。

## 混雑培養法との相関関係



3M™ ペトリフィルム™ 培地 CC プレートは、VRB 培地と冷水加溶性ゲル、TTC 指示薬とで構成されている大腸菌数測定用のできあがり培地です。食品由来の *E. coli* および *Klebsiella pneumoniae* を用いて菌数比較を行ったところ、デシキシコロート寒天培地の結果と良好な相関関係が得られています。

# 食品微生物の検査手順 (大腸菌群数検査)

参考：食品衛生検査指針

## ペトリフィルム™ 培地 大腸菌群数測定用CCプレートでの検査方法

## 標準的な寒天培地での検査方法

## 標準的な液体培地での検査方法

### 1. 検査に必要な備品を準備する。

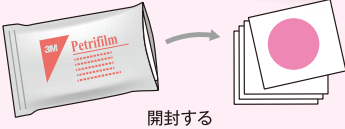


### 1. 検査に必要な備品を準備する。

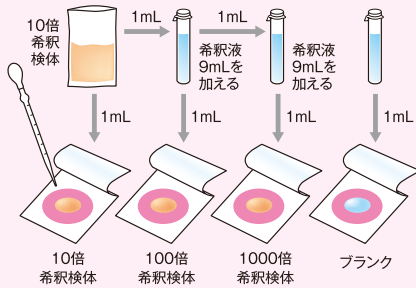


### 確定試験 1日

#### 2. 培地を準備する。



#### 3. 希釈検体をプレートに接種する。



スプレッターで検液を広げる。  
1分でゲル化します。

#### 4. プレートを培養器に入れる。

35±1℃で24±2時間  
培養します。

#### 5. 菌数を測定・算出する。

ガス発生を伴う赤色コロニー  
数を測定し、算出します。

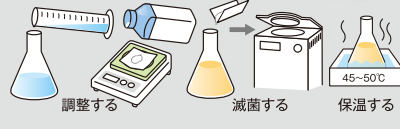
#### 6. 滅菌して廃棄する。

廃棄物は分類して廃棄する。  
器具は洗浄して片付ける。

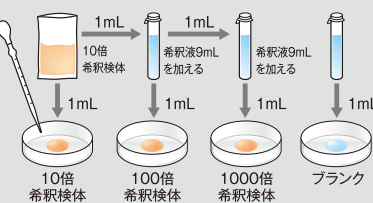
確定試験と同等の試験結果

### 推定試験 1~2日

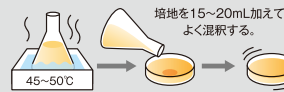
#### 2. 培地を準備する。



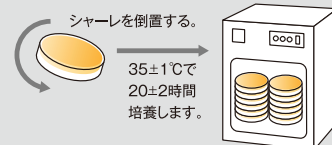
#### 3. 希釈検体をシャーレに分注する。



#### 4. 培地を混釈する。



#### 5. シャーレを培養器に入れる。



#### 6. 菌数を測定算出する。

コロニー数を測定し、菌数を算出します。

#### 7. 滅菌して廃棄する。

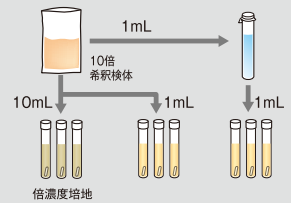
廃棄物は分類して廃棄する。  
器具は洗浄して片付ける。



### 推定試験 1~2日

#### 2. 滅菌処理する。

#### 3. 希釈検体を液体培地に接種する。



#### 4. 培養器に入れる。

35±1℃で24~48±3時間培養します。

#### 5. ダーラム管にガス発生を確認。

### 確定試験 2~3日

#### 5. 釣菌。

#### 6. EMB寒天培地に画線塗抹培養。

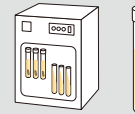
35±1℃で24±2時間培養します。

#### 7. 金属光沢または定型集落を確認。

### 完全試験 3~4日

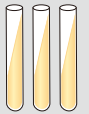
#### 8. MPN値を求めます。

乳糖ブイヨン発酵管



35±1℃で24~48±3時間培養します。  
ガス産生で陽性

寒天斜面培地



35±1℃で24±2時間培養します。  
グラム陰性で陽性

3M™ ペトリフィルム™ 培地はCO<sub>2</sub>の排出を約90%\*削減します。  
\*3M™ ペトリフィルム™ 培地 生菌数測定用ACプレートの場合

ペトリフィルム

検索

ホームページ <http://www.mmm.co.jp/microbiology/index.html>

3M, Petrifilm, ペトリフィルムは3M社の商標です。  
ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。

3M

スリーエムヘルスケア株式会社  
食品衛生市場プロジェクト部  
〒158-8583  
東京都世田谷区玉川台2-33-1

Please Recycle. Printed in Japan  
© 3M 2011. All rights reserved  
MIC-005-A(041103)IT 00-0000

お取り扱い販売店

カスタマーコールセンター

製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで

**0570-011-321**

ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます。  
受付時間/8:45~17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)